

「なるほど!!」といわれる衛生コンサルティングに ATP ふき取り検査が大活躍
～検査・指導面の効果だけでなく、コミュニケーションツールとしても抜群の効果!～



給食編

株式会社くらし科学研究所
事業部 部長

村中 亨氏

食品現場の衛生指導などを主業務とする株式会社くらし科学研究所では、以前から培養法による微生物検査は実施していたが、「検査結果を現場にフィードバックするまでに数日を要する」という課題を抱えていた。そこで、培養法による検査と並行して、ATP ふき取り検査の導入を決断したところ、まずは当初の予想どおり「迅速に洗浄状態が判断でき、かつ洗浄不足の原因が特定しやすくなる」という効果が得られた。村中氏は「そうした効果に加えて、ATP 検査はその場ですぐに結果が得られるので、我々調査員と現場従事者の間で会話が弾むようになり、コミュニケーションがより円滑になるという効果があった。これは当初は（導入効果として）予想していないことだった」と語る。

本講演録では現場の衛生改善、従事者の意識改革（衛生教育）、そして円滑なコミュニケーションの促進など、多面的な効果を発揮するツールとして ATP 検査が効果を発揮した事例などを紹介している。